
監査指導委員会だより

今年度の、監査指導委員は、委員長 JR8ARS 宮嶋 終(おさむ)、委員JA8TMJ 砂山 寿幸、JK8TYW 西川 貴博、JH8CBH 佐々木 朗の4名体制で業務を行って参ります。

監査指導委員会は、JARLの規定により、次のことを行います。

(1) 電波障害に関する業務

- ① アマチュア局による電波障害に関する相談受付・対策等
- ② アマチュア無線機への電波障害に関する相談受付・対策等
- ③ 電波障害に係る実地調査

(2) アマチュアバンド内における進入電波のモニター

(3) アマチュア無線に関する育成指導

(4) JARLガイダンス局の運営および管理

※ガイダンス局の運用には、アマチュア局の免許とは異なる三陸特以上の業務用の資格が必要となります。

電波障害、アマチュアバンド内の運用など気になることがありましたら、監査指導委員へお申し出ください。関係機関とも連携しながら、問題の解決に当たっていきます。緊急なもの、悪質なものについては、即日対応をして参ります。情報提供をお願いします。

☆☆決まりを守って正しい運用をしましょう。☆☆

1 工事設計と実際の無線機が合っていますか。

技術適合の無線機は、届け出のみで使用することができます。無線機を購入、廃棄した場合は、手続きをお願いします。

2 コールサインを正しく送みましょう。

昨今、講習会では、呼び出し符号をきちんと送信することの大切さを強く訴えております。また、お空においても時々、コールサイン不送出局にお声がけさせていただいております。(電波の規正で法律の範囲内となります。)最近430を聞いていると、コールサインを時々送出するチャンネルがあり、改善されつつあります。コールサインを送出する文化を道南から発信していくようあらゆる機会に各方面に呼びかけていきます。

3 空中線電力は守られていますか。

免許状の空中線電力が50W の場合、ハイパワー機を、単につまみで50Wに調整するとか、出力調整スイッチでパワーを落とすとかの対応では、違法となります。また、トラック、乗用車など移動する局は、ライセンスに関らず全て50W 以下となります。

4 呼出や応答、また通信の内容は適切ですか。

アマチュア無線は、誰が聞いているかわかりません。また、必ず誰かがワッチしているという前提で通信をしたいものです。アマチュア無線の免許をこれから取ろうという方にも、「アマチュア無線ってかっこいいなあ。」と思われるような通信をお願いします。

(監査指導委員長 JR8ARS 宮嶋 終)
